

最終更新日： 2024年2月28日

授業科目名 (講義題目)	リサーチ・スキル			開講学期	前期
				曜日時限	水曜 I 限
				単位数	2
担当教員名	力丸 美和	講義コード	科目区分	対象学生	
		24176011	選択	1年生/2年生	
開講予定日	①4/10 ②4/17 ③4/24 ④5/1 ⑤5/8 ⑥5/15 ⑦5/29 ⑧6/5 ⑨6/12 ⑩6/19 ⑪6/26 ⑫7/3 ⑬7/10 ⑭7/17 ⑮7/24				
履修条件	特になし	キーワード	リサーチ・デザイン、リサーチ・クエスチョン、仮説、調査対象の選択、調査の技法		
全体の教育目標	プロジェクト演習論文や業務で必要とされるリサーチ・スキルの習得。	個別の学習目標	①リサーチ・デザインの方法の習得。 ②分析方法の理解。 ③報告書のまとめ方の習得。		

授業の概要	私たちの周りには、企業経営や経済動向に関する情報が溢れており、まさに玉石混交です。そのため、ビジネス関連の情報について、その質を見きわめながら読み解いていくためには、調査データの作られ方について最低限の知識を身につけておく必要があります。また、プロジェクト演習論文においても、リサーチ・リテラシーやリサーチ・デザインのスキルは必要不可欠です。本講義は、リサーチ・デザインの方法を学び、自身の課題意識と結びつけることで、リサーチ・スキルの習得を目指します。				
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle ・QBSインフォメーションボード (website)				
授業形態	・講義・演習 ・グループワーク ・プレゼンテーション ・ディスカッション	使用する教材等	・スライド資料 (電子媒体) ・テキスト (紙媒体)		
授業の進め方	【授業の進め方】 授業：座学、クラスディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション等を行う。 授業後課題：講義終了時に適宜、課題を課す。 *受講者数に合わせて、講義の内容や進め方を変更する可能性がある。				

<p>教科書及び 参考図書</p>	<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恩藏直人、富田健司(2022)『1からのマーケティング分析 第2版』碩学舎、2,400円+税、全253頁。 ・ 佐藤郁哉 (2015)『社会調査の考え方 上』東京大学出版会、3,200円+税、全320頁。 ・ 佐藤郁哉 (2015)『社会調査の考え方 下』東京大学出版会、3,200円+税、全360頁。 ・ 佐藤郁哉 (2021)『<はじめての経営学>ビジネス・リサーチ』東洋経済新報社、2,400円+税、全334頁。 ・ 中室牧子、津川友介 (2017)『「原因と結果」の経済学：データから真実を見抜く思考法』ダイヤモンド社、全225頁。 ・ 西内啓 (2013)『統計学が最強の学問である：データ社会を生き抜くための武器と教養』ダイヤモンド社、1,600円+税、全304頁。 ・ 田尾雅夫、若林直樹編 (2001)『組織調査ガイドブック』有斐閣、2,800円+税、全325頁。 ・ 田村正紀 (2006)『リサーチ・デザイン：経営知識創造の基本技術』白桃書房、2,381円+税、全198頁。 ・ 藤本隆宏、高橋伸夫、新宅純二郎、阿部誠、粕谷誠 (2005)『リサーチ・マインド 経営学
<p>試験・成績 評価の方法等</p>	<p>ディスカッションやグループワーク等での貢献度：30%</p> <p>プレゼンテーション：30%</p> <p>期末レポート：40%</p>